

函館市の環境に関する事業所アンケート調査

報 告 書

平成30年12月

函 館 市

目 次

1 調査概要

1-1	調査目的	1
1-2	調査方法	1
1-3	回収状況	1
1-4	集計について	1
1-5	属性について	2

2 調査結果

2-1	調査結果の概要	3
2-2	環境保全における事業活動の重要性について	5
2-3	環境に配慮した事業活動への取り組み状況について	8
2-4	環境に配慮した事業への取り組みに関することについて	14
2-5	環境基本条例，環境基本計画および SDGs の認知度について	16
2-6	環境情報の入手先について	17
2-7	自由意見	18
2-8	属性等	20
巻末資料	アンケート調査票	21

1 調査概要

1-1 調査目的

本調査は、市内の事業所に対し、事業活動における環境保全に対する考えや取り組みなどについてアンケート調査し、新たな環境基本計画に対する基礎資料とすることを目的とする。

1-2 調査方法

函館市内の200事業所を抽出し、アンケート票を郵送配布・回収の方法により実施した。

調査地域 函館市全域

調査対象 函館市内の事業者

配布数 200件

調査方法 郵送配布～郵送回収方式

調査期間 平成30年10月11日（木）～平成30年10月31日（水）

1-3 回収状況

有効回収数（率） 95件（47.5%）

1-4 集計について

構成比については、四捨五入の関係で必ずしも100%にならない。
構成比は、不明を除いた回答数を母数としたときの割合である。

1-5 属性について

表 1-5-1 函館市産業別事業所とアンケート回答数の比較

区 分	事業所		回答数	
	事業所数	構成比	件 数	構成比
建設業	1,224	9.1%	14	14.7%
製造業	612	4.5%	7	7.4%
情報通信業	100	0.7%	3	3.2%
運輸業, 郵便業	273	2.0%	5	5.2%
卸売業, 小売業	3,590	26.6%	17	17.9%
金融業・保険業	278	2.1%	4	4.2%
不動産業, 物品貸付業	976	7.2%	5	5.2%
学術研究, 専門・技術サービス業	430	3.2%	3	3.2%
宿泊業, 飲食サービス業	2,195	16.3%	8	8.4%
生活関連サービス業, 娯楽業	1,365	10.1%	8	8.4%
教育, 学習支援業	384	2.8%	3	3.2%
医療, 福祉	984	7.3%	9	9.5%
複合サービス業	104	0.8%	6	6.3%
その他	979	7.3%	1	1.1%
無回答	—	—	2	2.1%
合 計	13,494	100%	95	100%

表 1-5-2 函館市従業者規模別事業所数とアンケート回答数の比較

区 分	事業所		回答数	
	事業所数	構成比	件 数	構成比
49人以下	13,151	97.5%	38	40.0%
50～99人	197	1.4%	18	18.9%
100～299人	120	0.9%	11	11.6%
300人以上	26	0.2%	8	8.4%
出向・派遣従業員のみ	—	—	0	0%
無回答	—	—	20	21.1%
合 計	13,494	100%	95	100%

※ 表 1-5-1 および表 1-5-2 における事業所は平成 26 年 7 月 1 日現在の事業所数（民営）である。

2 調査結果

2-1 調査結果の概要

「函館市の環境に関する事業所アンケート調査」について、平成30年10月11日から31日にかけて実施し、200事業所に対しアンケート票を配布したところ、95事業所から回答があり、以下の結果となっている。(回収率47.5%)

環境保全における事業活動の重要性については、各事業者とも高い認識を示しており、全ての項目において重要であると考えている。

温暖化対策に関する取り組みについては、「省エネルギー行動を実践」、「エネルギー使用量や光熱費を把握し、削減に努める」などの項目は、多くの事業所で行われている。

公害防止に関する取り組みについては、「大気汚染、水質汚濁、騒音、振動、悪臭等の公害防止対策」に取り組んでいる事業所が多かった。

自然環境や景観に関する取り組みについては、「事業所の緑化等環境に配慮した良好な景観の確保」に取り組んでいるが、全体的に実践率は低かった。

資源の循環に関する取り組みについては、「廃棄物の減量（発生抑制、再利用、リサイクル）や分別、適正処理」に取り組んでいる事業所が多かったほか、「使い捨てプラスチック製品、マイクロプラスチックの使用抑制」に今後取り組むと回答した事業所が一定程度見受けられた。

環境保全に関する事業所の配慮行動については、「地域の環境保全活動（美化運動、リサイクル活動等）への参加・協力」の実践率が比較的高かったが、そのほかの項目の実践率は低かった。

環境に配慮した事業を行う上での問題や課題については、「ノウハウ不足や技術的に困難」が最も多く、「人材不足」、「情報不足」、「資金不足」が続いた。

環境保全に取り組むにあたって行政等に望むことについては、「環境保全に関する情報提供」や「再生可能エネルギー機器導入に対する支援」が多かった。

事業活動における「環境」の位置付けについては、「企業の社会的責任（CSR、社会貢献）の一つである」という考え方が最も多かった。

環境マネジメントシステムに関する取組状況については、「認証取得の予定はない」が最も多かったが、ISO14001などの認証を取得している事業所も見受けられた。

環境基本条例、環境基本計画、SDGsについては、あまり認知されていなかった。

市の環境施策に関する情報については、「市政はこだてや環境部ニュース等」から入手することが最も多く、「一般の新聞」、「インターネット」が続いた。

自由意見については、事業所や一人ひとりの取り組み、環境問題に対する意識づけなどの意見が寄せられた。

平成20年度の調査結果と比べると、「従業員への環境教育の実施」や「地域の環境保全活動への参加・協力」に取り組む事業所が増えており、環境配慮行動の実践が進んでいると思われる。また、行政等に望むこととして、平成20年度は設備の整備に対する財政支援が最も多くなっていたが、今回の調査では、「環境保全に関する情報提供」が財政支援と並び上位となった。

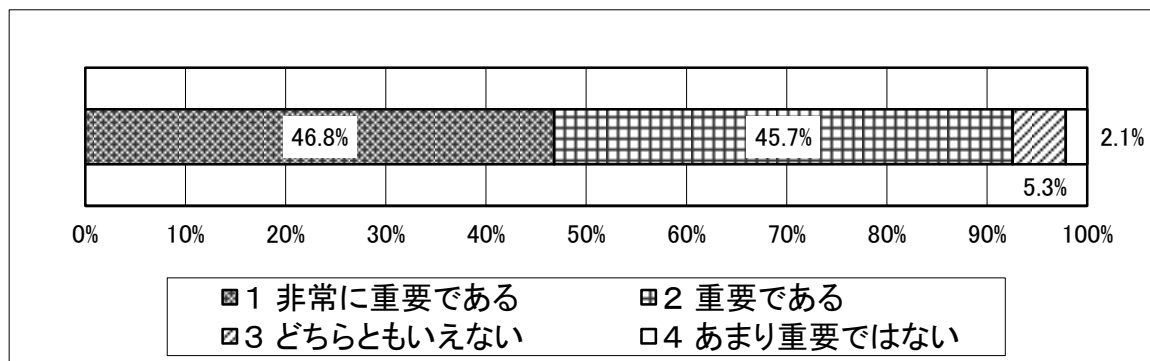
全体を通して見ると、事業活動の中で日常的に取り組むことができるものについては高い実践率を示しており、環境に配慮された設備や機器の導入も進んでいるが、ノウハウ不足や技術的な問題、人材不足や情報不足を課題に挙げている。

環境保全に対する事業所の果たす役割の重要性は高く認識されていることから、事業所がより積極的に取り組むための環境整備が求められていると考えられる。

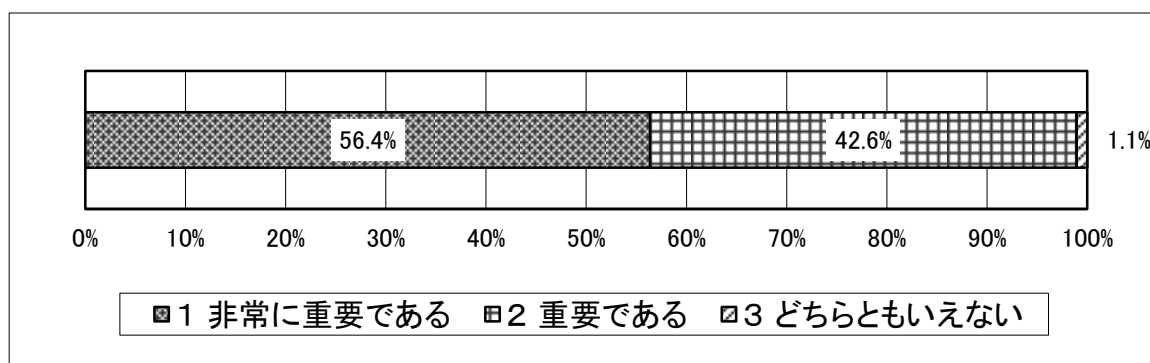
2-2 環境保全における事業活動の重要性について

質問1 貴事業所は、環境の保全や創造への取り組みにおいて貴事業所の果たす役割についてどのようにお考えですか？当てはまるものを次の項目ごとにそれぞれ1つずつ選び、その番号に○をつけてください。

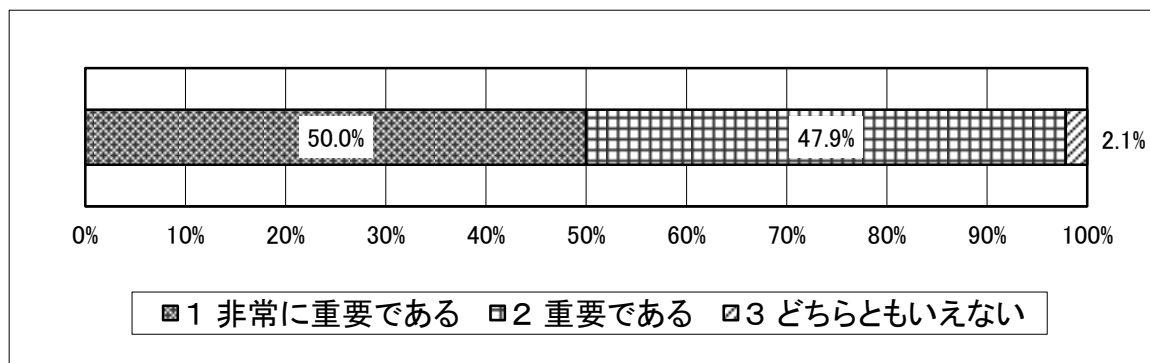
(1) 温暖化対策等の地球環境保全



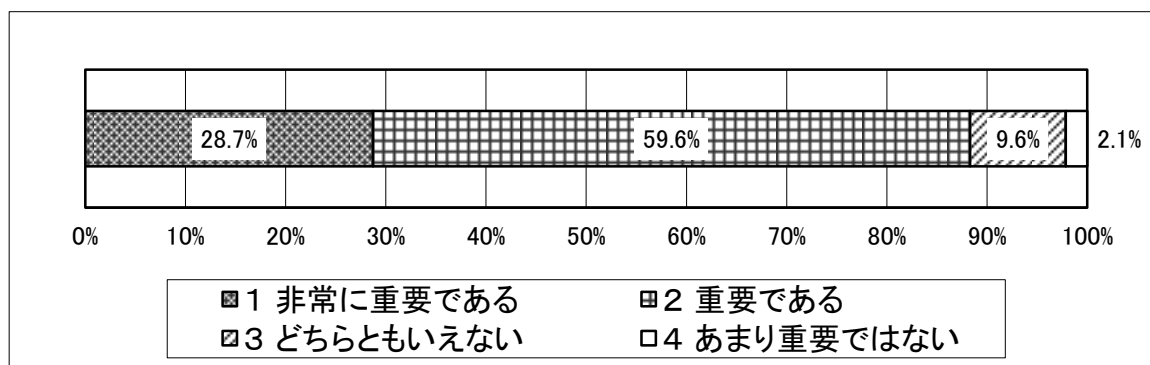
(2) 公害（大気汚染，騒音，水質悪化など）防止



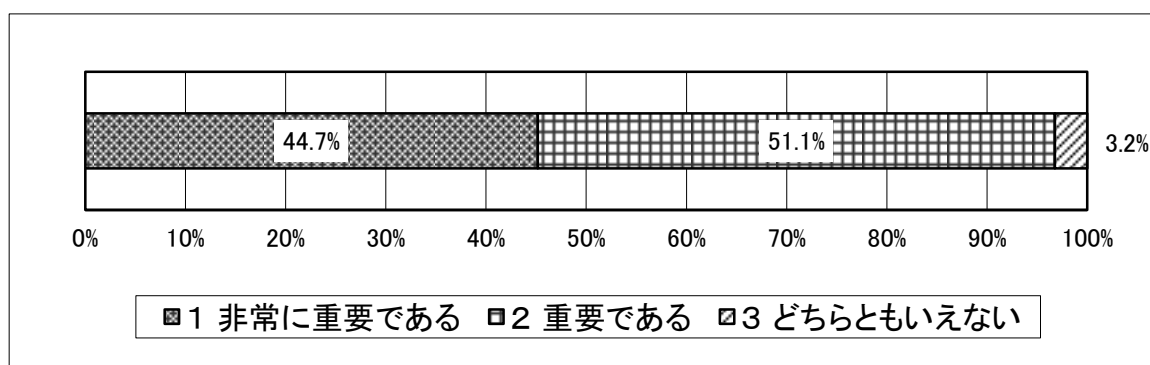
(3) 自然環境への配慮



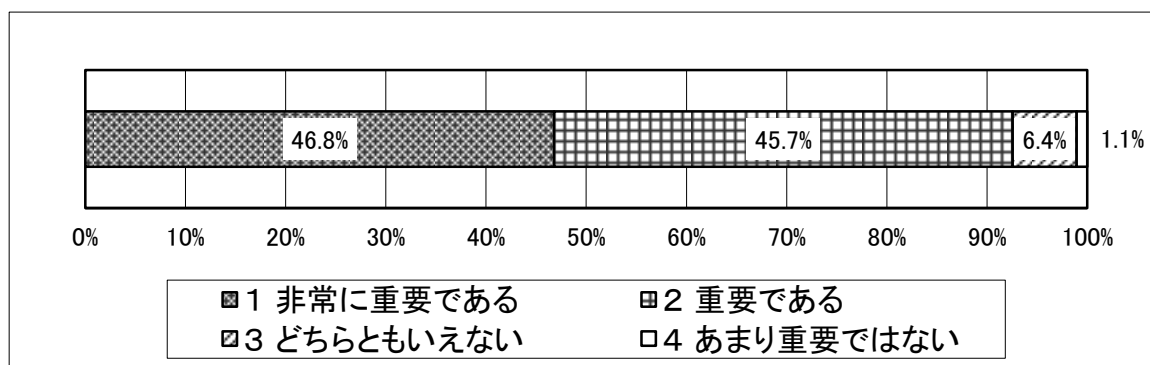
(4) 自然と調和した景観形成



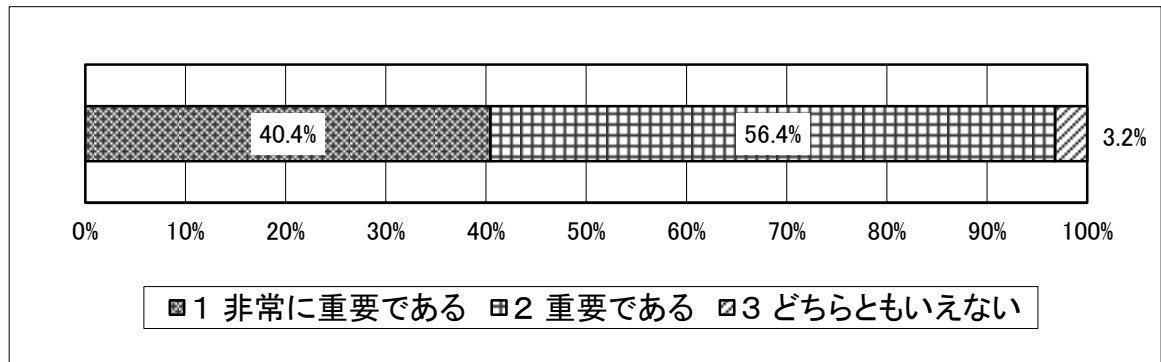
(5) 循環型社会の構築に向けた廃棄物の減量化や再利用, リサイクル活動



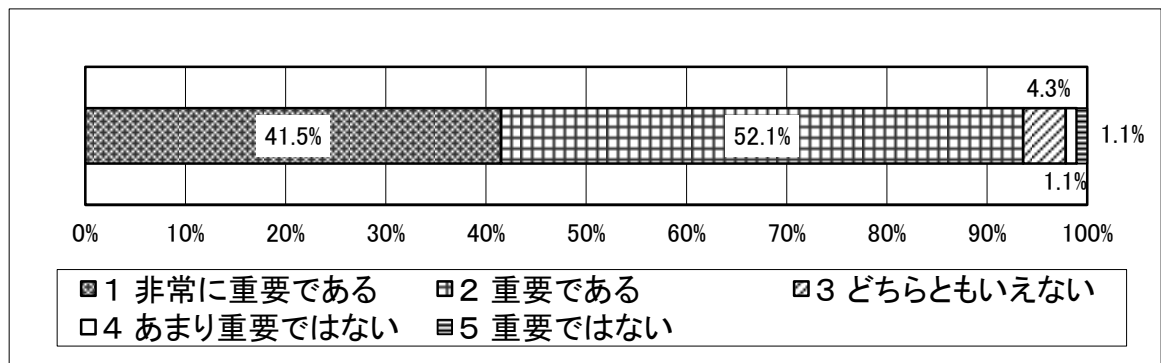
(6) 省エネルギーや再生可能エネルギーに関する取り組み



(7) 地域との協力・連携



(8) 海洋プラスチックごみ問題

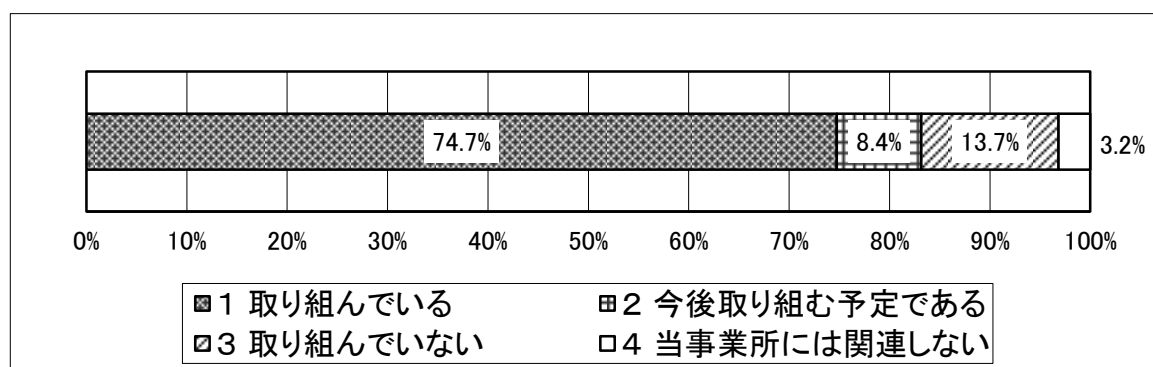


2-3 環境に配慮した事業活動への取り組み状況について

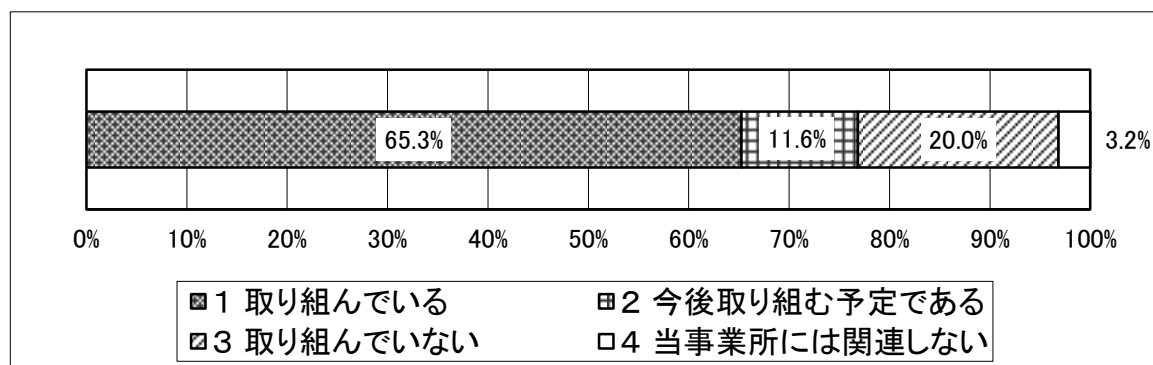
質問2 貴事業所では環境の保全や創造に関してどのように取り組んでいますか？
当てはまるものを次の項目ごとにそれぞれ1つずつ選び、その番号に○をつけてください。

1 温暖化対策に関する取り組み

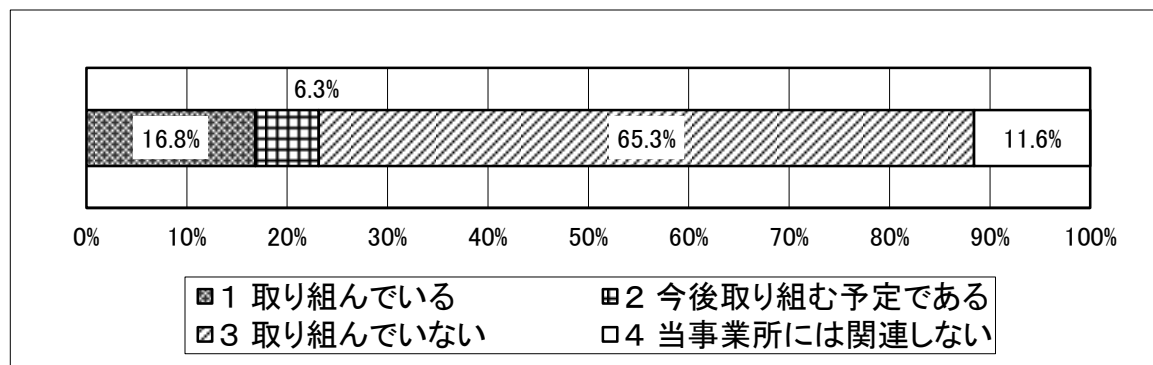
(1) 省エネルギー行動を实践



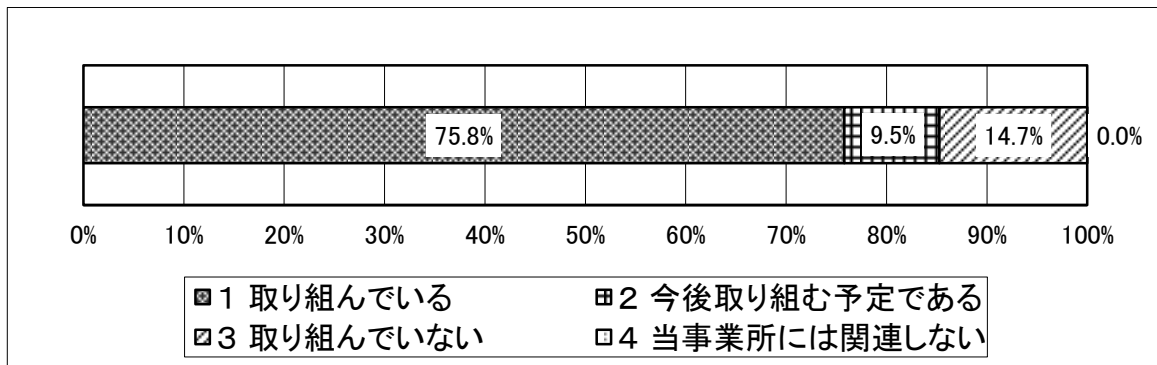
(2) 省エネルギー型設備・機器の導入



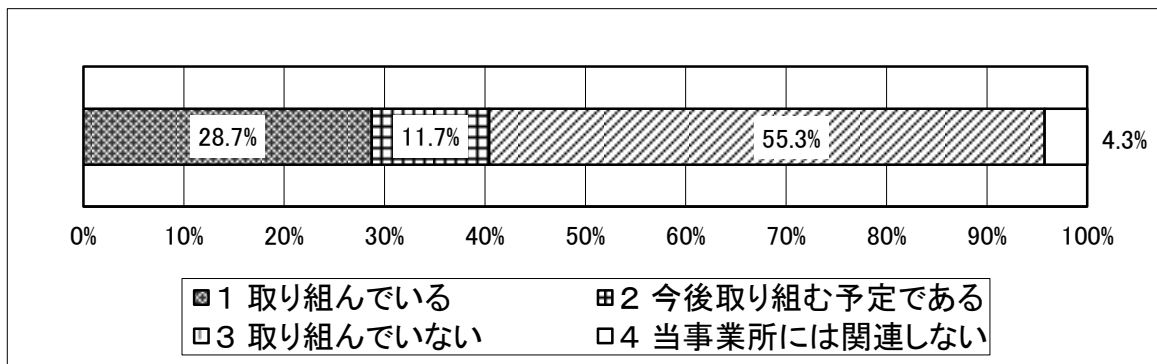
(3) 再生可能エネルギー（太陽光発電等）の導入



(4) エネルギー使用量や光熱費を把握し，削減に努める

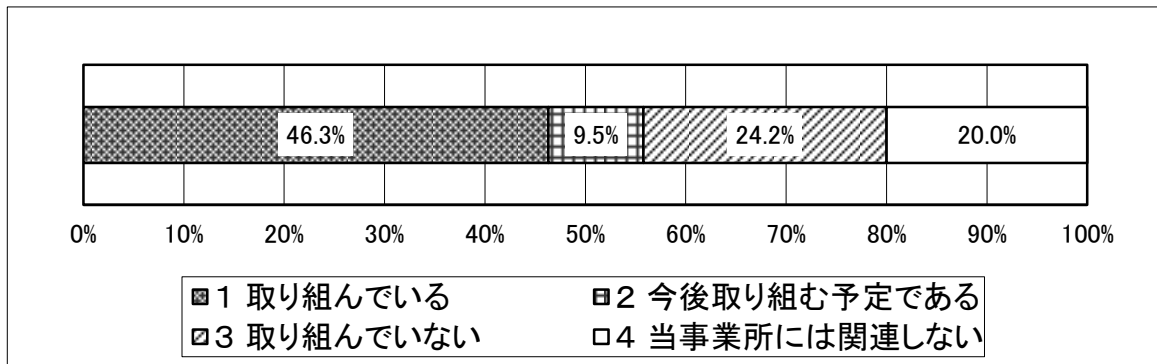


(5) 徒歩や，自転車，公共交通機関の利用やエコドライブの実施

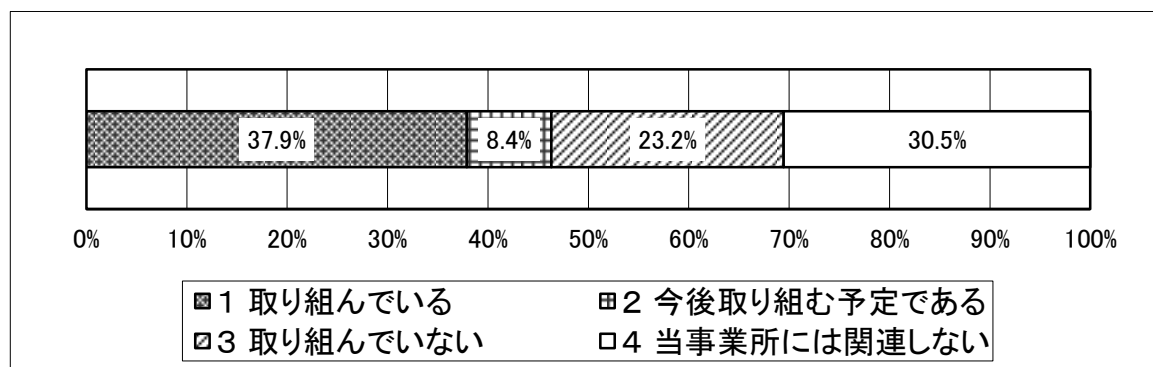


2 公害防止に関する取り組み

(1) 大気汚染，水質汚濁，騒音，振動，悪臭等の公害防止対策

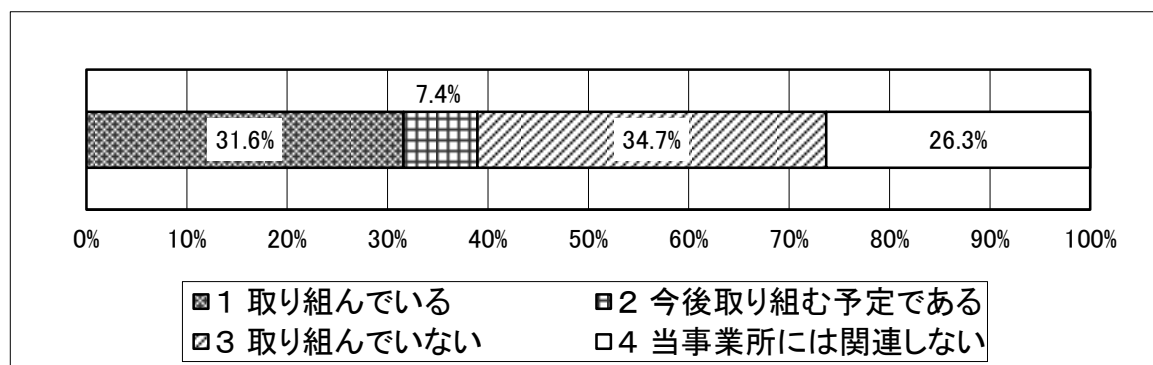


(2) 有害化学物質の排出抑制, 使用量の削減

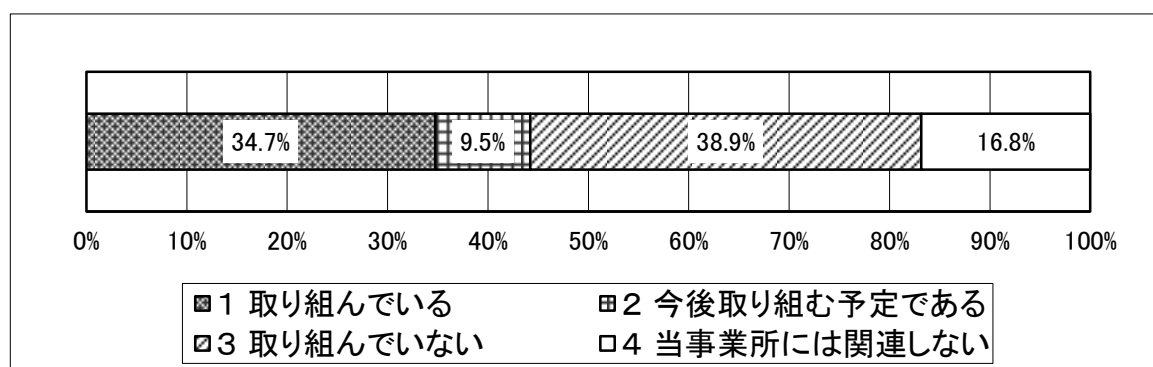


3 自然環境や景観に関する取り組み

(1) 生態系や自然環境に配慮した事業活動の実施

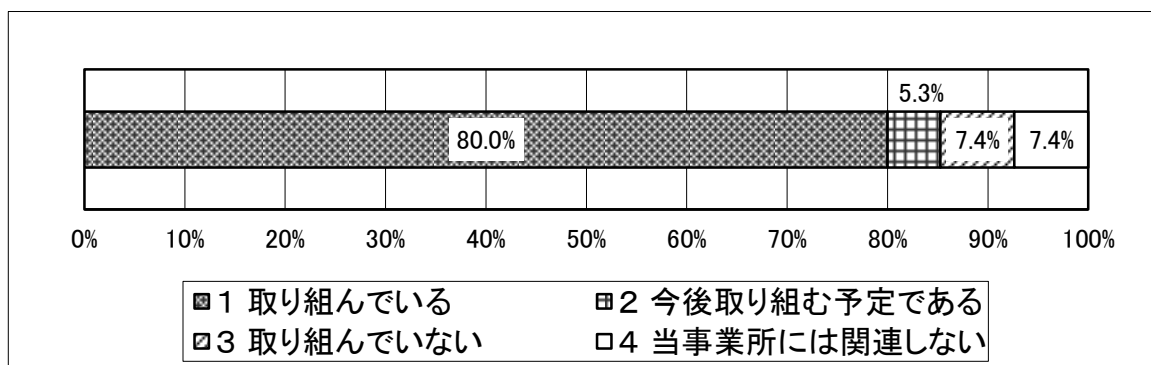


(2) 事業所の緑化等環境に配慮した良好な景観の確保

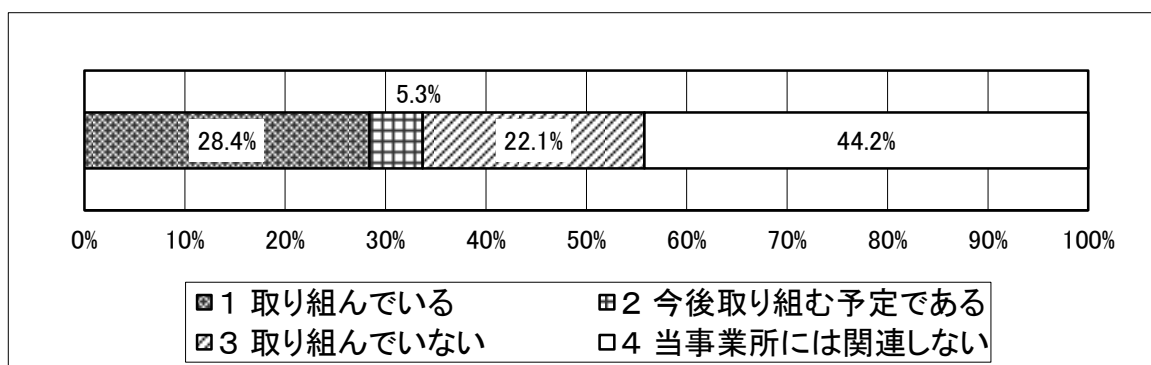


4 資源の循環に関する取り組み

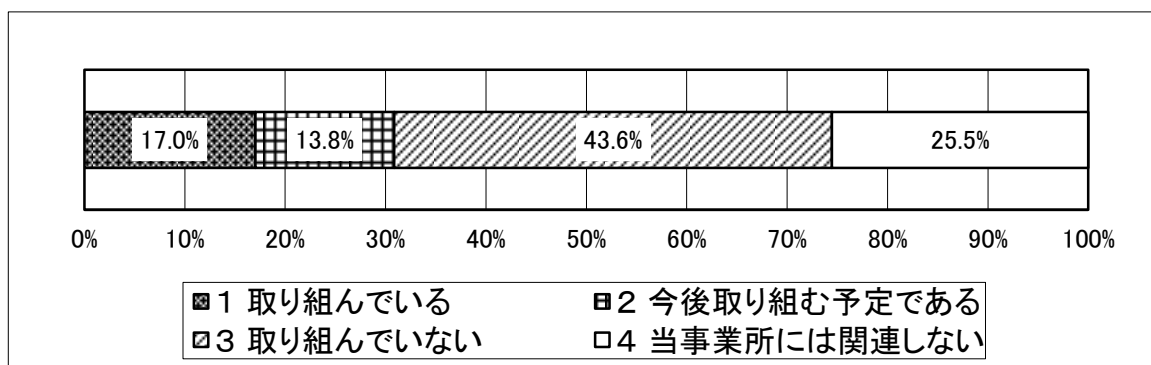
(1) 廃棄物の減量（発生抑制，再利用，リサイクル）や分別，適正処理



(2) 環境にやさしい製品の開発・販売

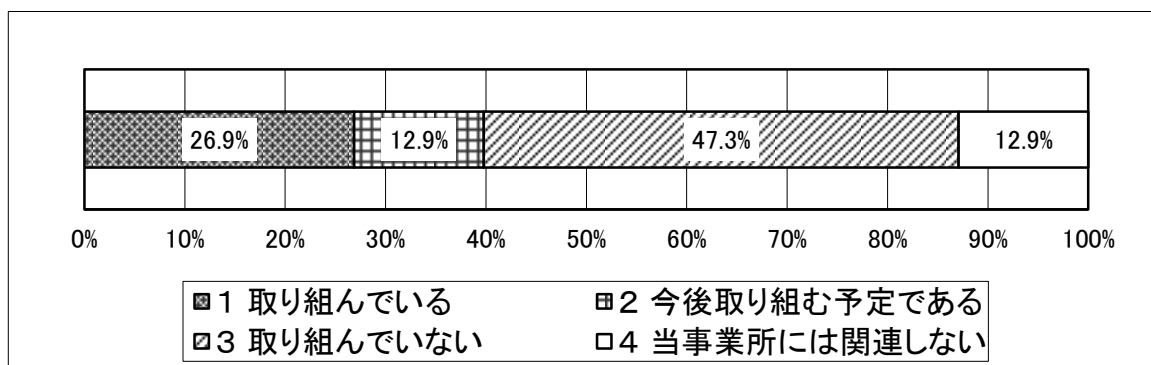


(3) 使い捨てプラスチック製品，マイクロプラスチックの使用抑制

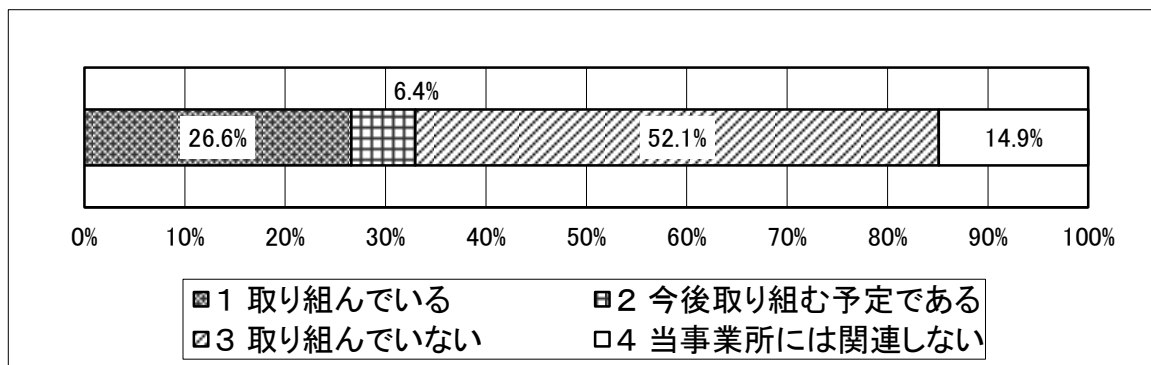


5 環境保全に関する事業所の配慮行動

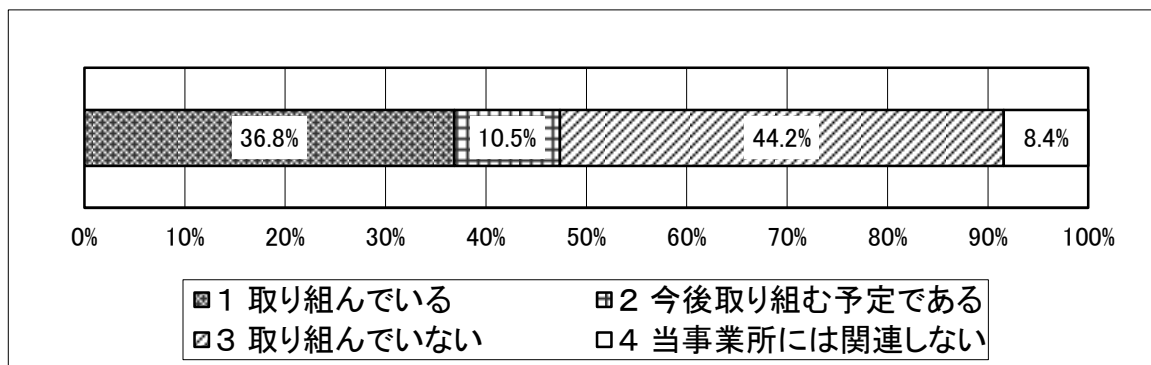
(1) グリーン購入の実施



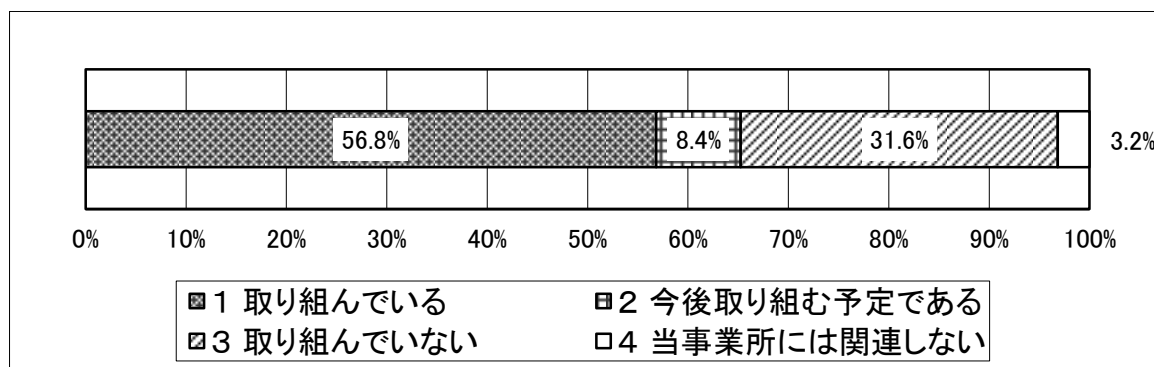
(2) 環境担当部門, 担当者の配置



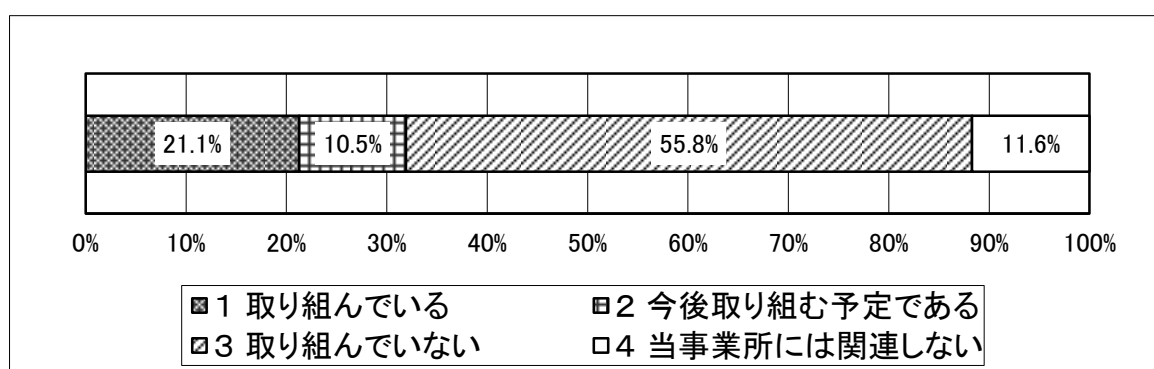
(3) 従業員への環境教育の実施



(4) 地域の環境保全活動（美化運動、リサイクル活動等）への参加・協力

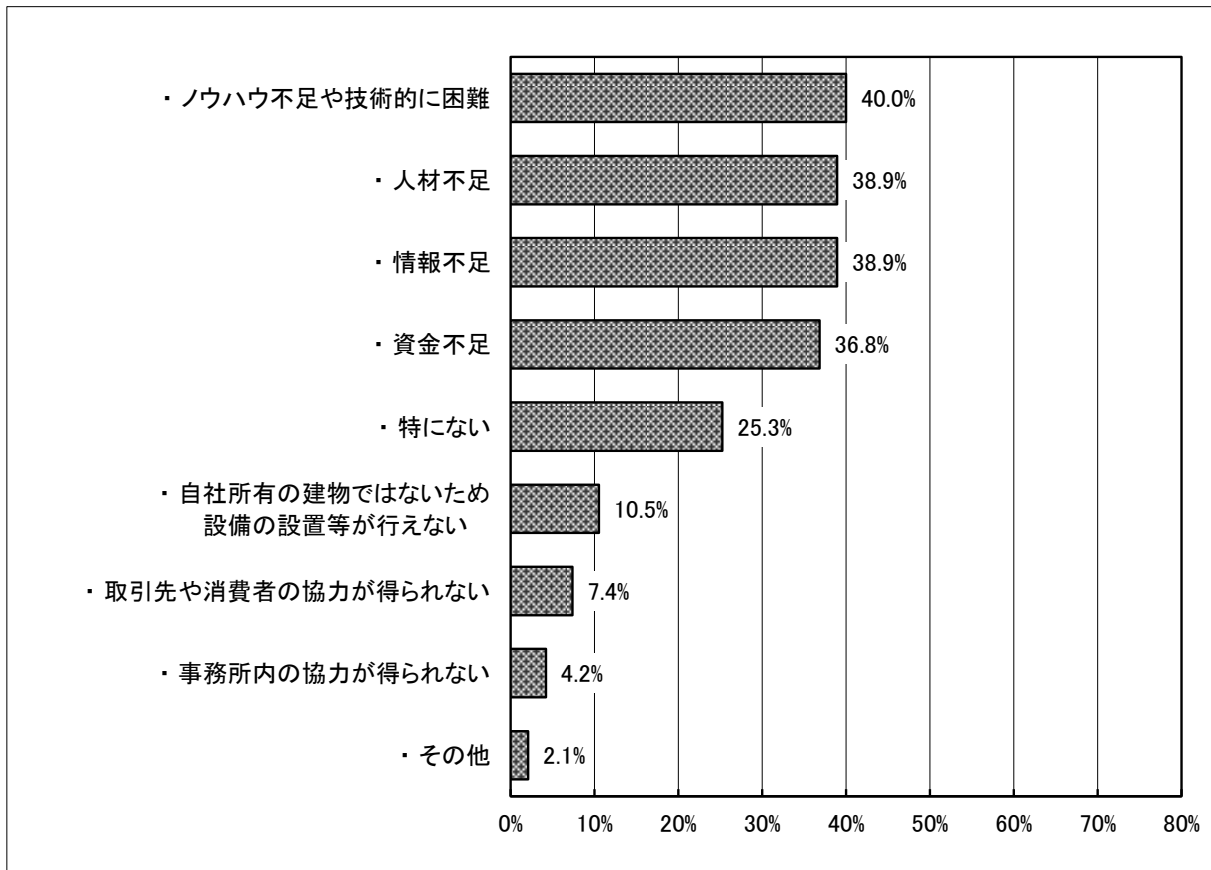


(5) 環境に関するデータ、取り組み等の情報公開

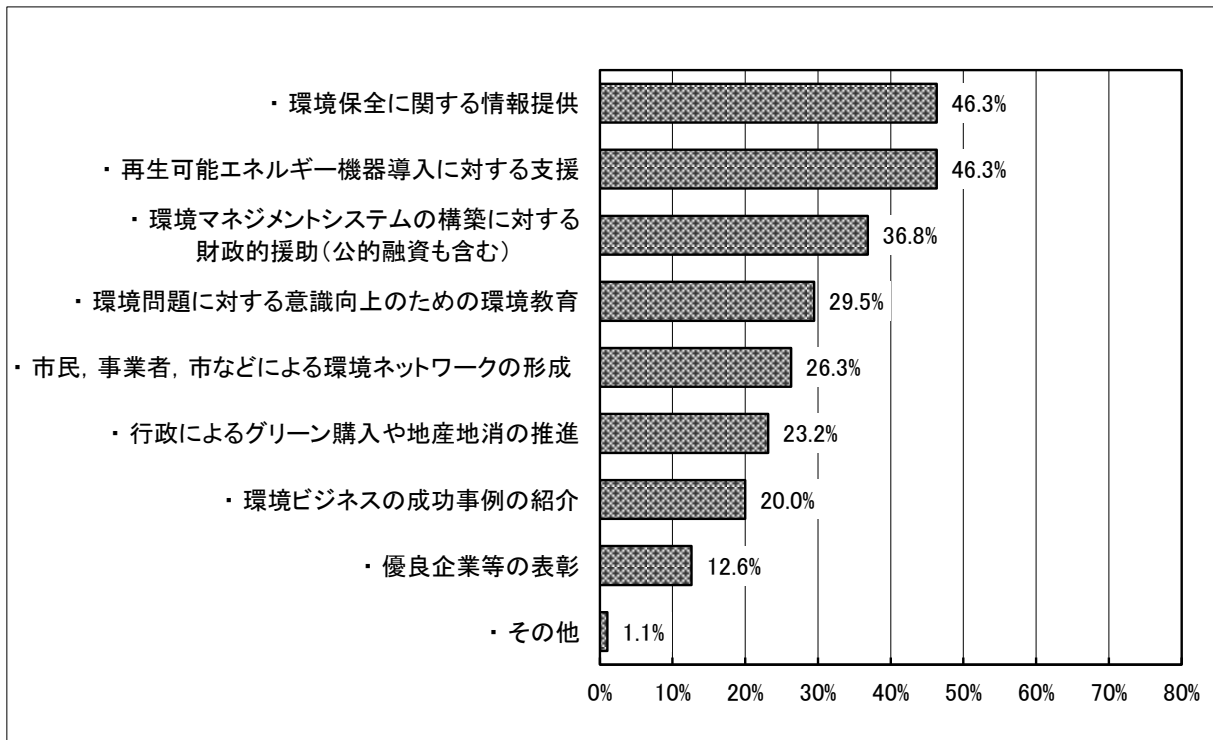


2-4 環境に配慮した事業への取り組みに関することについて

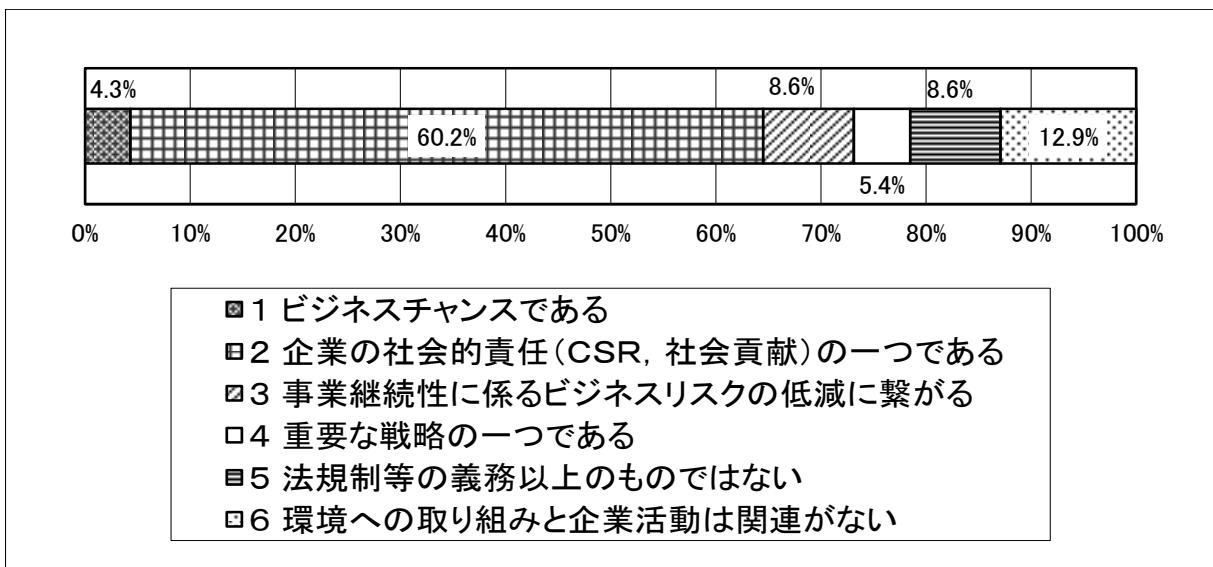
質問3 環境に配慮した事業を行う上での問題や課題について当てはまるものすべてを選び、その番号に○をつけてください。



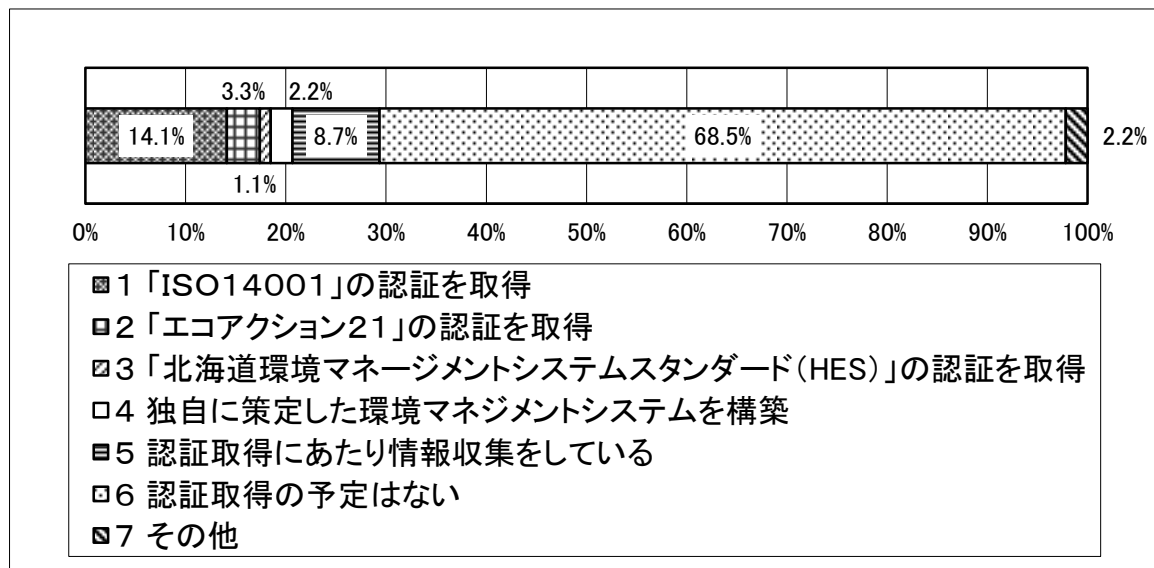
質問4 環境保全に取り組むにあたって行政等にどのようなことを望みますか？当
てはまるものをすべて選び、その番号に○をつけてください。



質問5 貴事業所では、事業活動における「環境」の位置付けをどのあたりに置いて
いますか。貴事業所の考えに一番近いものに1つだけ○をつけてください。

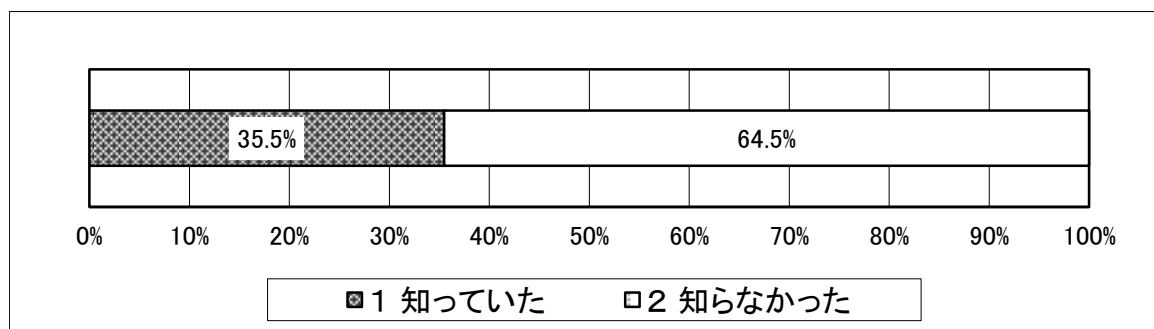


質問6 環境マネジメントシステムに関する貴事業所の取組状況・今後の意向について、当てはまるものを選び、その番号に○をつけてください。

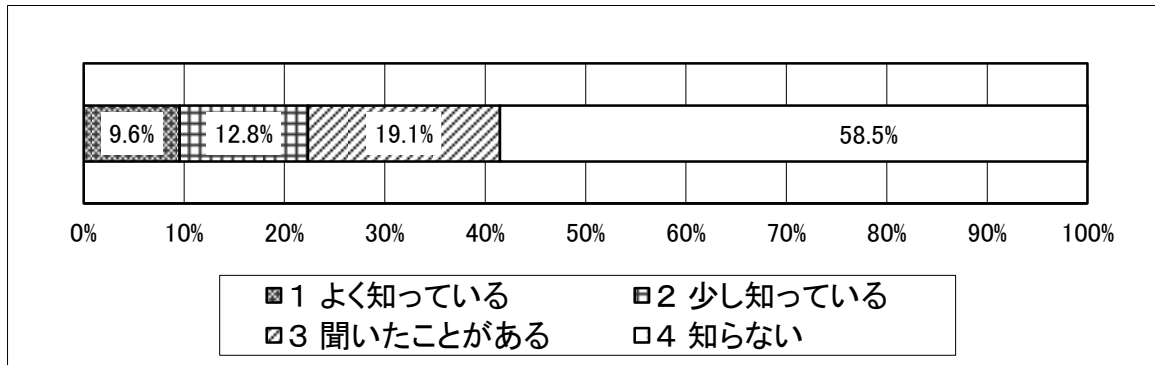


2-5 環境基本条例，環境基本計画およびSDGsの認知度について

質問7 貴事業所は函館市の環境基本条例（平成11年9月制定）や環境基本計画（平成22年3月改定）を知っていましたか？

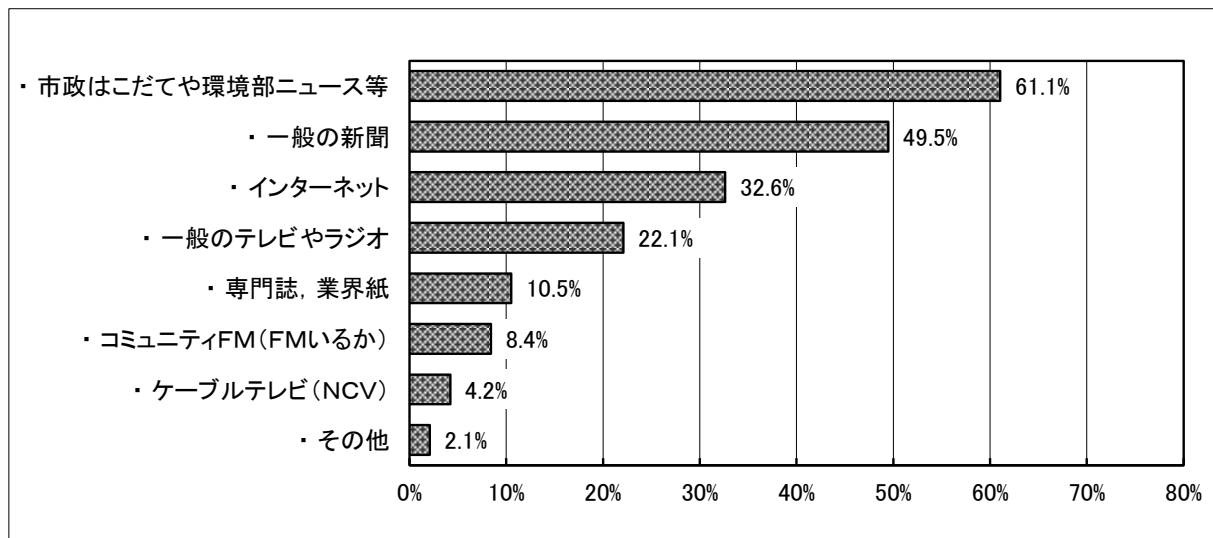


質問8 あなたは「SDGs」という言葉をご存じですか？



2-6 環境情報の入手先について

質問9 環境基本条例や環境基本計画を含め、函館市の環境施策に関する情報はどのように知りますか？主なものを3つまで選び、その番号に○をつけてください。



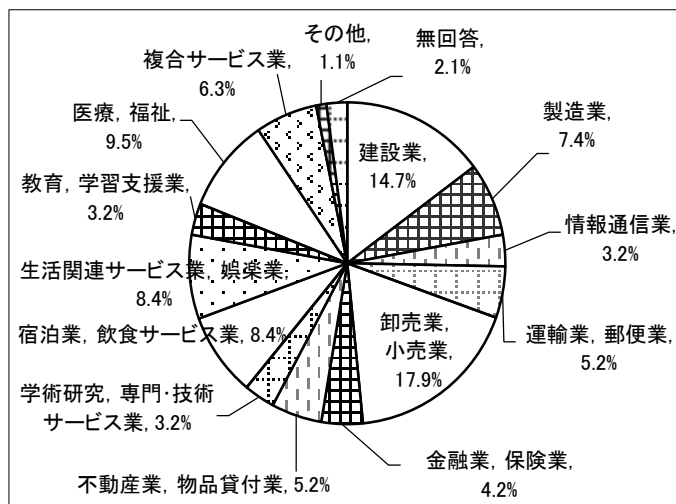
2-7 自由意見

1	<p>環境活動は、法令遵守、社会的責任の観点から取り組みをおこなっていますが、温暖化対策等はやらなくても不利益を被ることが無いため、当社全体の取り組みとしては、まだ不十分と考えています。</p> <p>環境活動の取組やISO14001等の公的認証取得を加点方向の入札条件等に加えることも、既に取り組を行っている企業にとっては、行政からの支援と受け取れます。まだ取組を行っていない企業等への環境活動促進のためにも、ご検討いただければと思います。</p>
2	<p>当社では「グリーン経営認証」を取得しており、入札、契約条件として「グリーン経営認証」を指定していただけると、当社の取り組みの実効性がでてくるので、検討をお願いしたい。</p>
3	<p>市民にエコドライブがもっと浸透すると良いですね。</p> <p>排気ガスの削減のほかにも、運転マナーの向上にもつながると思います。</p>
4	<p>事業所より排出する産廃につきまして、それらを種類別に集計し、報告することと現在なっていますが、事業所が複数になると相当な事務量の負担になり、やりきれない現状です。</p> <p>何か簡単に集計できるソフトなどがあればと思っています。</p>
5	<p>環境問題は企業及び個人の意識の問題であり、強制的にできるものではない。このようなアンケート調査を行い、少しずつ環境問題に対する意識づけも大切ではないかと思う。今後も快適な環境保全をめざして頑張ってください。</p>
6	<p>環境への対応は非常に重要な事です。</p> <p>各企業、事業所においても必ず、何かの取組を実施しているはずですが。</p> <p>しかし反面、自分の環境への取組を表立って自己アピールすることは、ほとんど実施しているところはないと思います。</p> <p>なかなか目のみることのない、環境への地道な取組の努力を行政が日々何らかの方法でご紹介することは、非常に意義があると思うのですが、ご検討いただけませんかでしょうか。</p>
7	<p>地球規模で考え、実行すべきである。</p>
8	<p>市内における「水」について、きれいな環境になるよう市民全体で考える必要があると考えます。</p> <p>海、川、公園の堀など水環境がととのっていれば、その町は環境に力を入れていると他から見られると考えます。</p> <p>小さな川でも大きな川でも市民みんなでゴミを拾い、きれいにしていくことを心掛けるべきと考えます。</p>

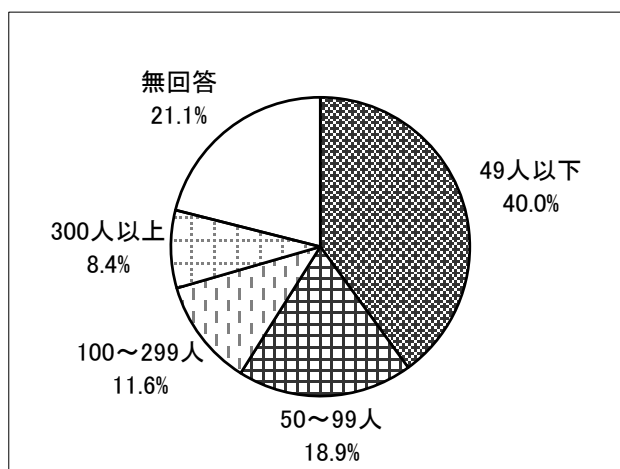
9	<p>①函館市の人口減少に伴うアクセスの根本的な見直し。一方通行や右左折の見直し。駐車禁止また無駄な信号機の時間短縮・取り外し等が必要ではないか。</p> <p>②食品の消費期限, 賞味期限, フードロス等全国の見直しではなく, 先ずは函館市でのレベルで見直しや改革</p>
10	<p>環境破壊が, これ以上進行すれば, 衣食住, 健康維持が困難な状況が発生するので, 抜本的な対策が必要と思います。</p>
11	<p>環境問題は非常に大事なことと認識していますが, 現状では365日営業, 労働時間の制限, 労基以外の法的義務の増加に加え, 人口減少による人不足で少数で運営しているため, そこまで手が回せないのが正直なところです。</p> <p>国をあげて, 法律として制定(罰則を設け)し義務化が近道になるのではないのでしょうか。労働者の仕事は増加するので矛盾し, バランスが難しいと思いますが。</p>
12	<p>現在は特にありません。</p>
13	<p>将来的には必要不可欠で必要経費と思っておりますが, 職員が多くなるにつれ, 一人一人環境教育する事や, その周知, 担当者の任命・配置等, 手をつけられない状況にあります。当社にとって大きなメリットがあるということであれば(もしくは, 専門の方にアドバイスしていただければ)助かります。</p>
14	<p>環境や景観を守ることは, 交流人口の増につながる。</p> <p>強いて言えば, 地域経済の活性化にもっとつながるものと各種清掃ボランティアにも協力している。</p> <p>その他, 環境保全等のチラシ等をいただければ会員へ周知し, かけがえのない自然環境を守っていきたい。微力ではあるが。</p>
15	<p>海のゴミの清掃に取り組んでください。</p>

2-8 属性等

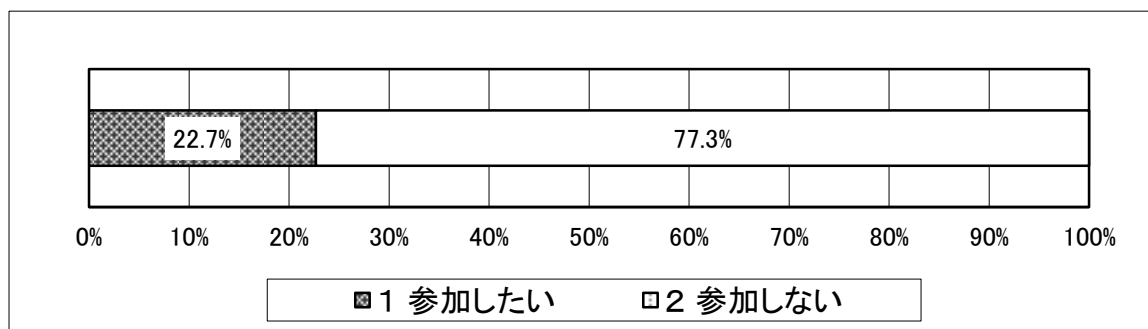
質問 1 0 貴事業所の業種は次のうちどれにあたりますか？当てはまるものを1つ選び、その番号に○をつけてください。



質問 1 1 貴事業所の従業員数規模は次のうちどれにあたりますか？当てはまるものを1つ選び、その番号に○をつけてください。



質問 1 2 新たな環境基本計画の策定に向けて、環境保全に関する意見聴取のためのワークショップの開催を予定していますが、参加のご意向はありますか？



【巻末資料】アンケート調査票

環境保全における事業活動の重要性について教えてください

質問1

貴事業所は、環境の保全や創造への取り組みにおいての重要性についてどのようにお考えですか？当てはまるものを次の項目ごとにそれぞれ1つずつ選び、その番号に○をつけてください。

(1) 温暖化対策等の地球環境保全

- 1 非常に重要である 2 重要である 3 どちらともいえない
4 あまり重要ではない 5 重要ではない

(2) 公害（大気汚染、騒音、水質悪化など）防止

- 1 非常に重要である 2 重要である 3 どちらともいえない
4 あまり重要ではない 5 重要ではない

(3) 自然環境への配慮

- 1 非常に重要である 2 重要である 3 どちらともいえない
4 あまり重要ではない 5 重要ではない

(4) 自然と調和した景観形成

- 1 非常に重要である 2 重要である 3 どちらともいえない
4 あまり重要ではない 5 重要ではない

(5) 循環型社会の構築に向けた廃棄物の減量化や再利用、リサイクル活動

- 1 非常に重要である 2 重要である 3 どちらともいえない
4 あまり重要ではない 5 重要ではない

(6) 省エネルギーや再生可能エネルギーに関する取り組み

- 1 非常に重要である 2 重要である 3 どちらともいえない
4 あまり重要ではない 5 重要ではない

(7) 地域との協力・連携

- 1 非常に重要である 2 重要である 3 どちらともいえない
4 あまり重要ではない 5 重要ではない

(8) 海洋プラスチックごみ問題

- 1 非常に重要である 2 重要である 3 どちらともいえない
4 あまり重要ではない 5 重要ではない

環境に配慮した事業活動への取り組み状況について教えてください

質問2

貴事業所では環境の保全や創造に関してどのように取り組んでいますか？当てはまるものを次の項目ごとにそれぞれ1つずつ選び、その番号に○をつけてください。

1 温暖化対策に関する取り組み

(1) 省エネルギー行動を实践

- 1 取り組んでいる 2 今後取り組む予定である
3 取り組んでいない 4 当事業所には関連しない

(2) 省エネルギー型設備・機器の導入

- 1 取り組んでいる 2 今後取り組む予定である
3 取り組んでいない 4 当事業所には関連しない

(3) 再生可能エネルギー（太陽光発電等）の導入

- 1 取り組んでいる 2 今後取り組む予定である
3 取り組んでいない 4 当事業所には関連しない

(4) エネルギー使用量や光熱費を把握し、削減に努める

- 1 取り組んでいる 2 今後取り組む予定である
3 取り組んでいない 4 当事業所には関連しない

(5) 徒歩や、自転車、公共交通機関の利用やエコドライブの実施

- 1 取り組んでいる 2 今後取り組む予定である
3 取り組んでいない 4 当事業所には関連しない

2 公害防止に関する取り組み

(1) 大気汚染、水質汚濁、騒音、振動、悪臭等の公害防止対策

- 1 取り組んでいる 2 今後取り組む予定である
3 取り組んでいない 4 当事業所には関連しない

(2) 有害化学物質の排出抑制、使用量の削減

- 1 取り組んでいる 2 今後取り組む予定である
3 取り組んでいない 4 当事業所には関連しない

3 自然環境や景観に関する取り組み

- (1) 生態系や自然環境に配慮した事業活動の実施
- | | |
|------------|---------------|
| 1 取り組んでいる | 2 今後取り組む予定である |
| 3 取り組んでいない | 4 当事業所には関連しない |
- (2) 事業所の緑化等環境に配慮した良好な景観の確保
- | | |
|------------|---------------|
| 1 取り組んでいる | 2 今後取り組む予定である |
| 3 取り組んでいない | 4 当事業所には関連しない |

4 資源の循環に関する取り組み

- (1) 廃棄物の減量（発生抑制，再使用，リサイクル）や分別，適正処理
- | | |
|------------|---------------|
| 1 取り組んでいる | 2 今後取り組む予定である |
| 3 取り組んでいない | 4 当事業所には関連しない |
- (2) 環境にやさしい製品の開発・販売
- | | |
|------------|---------------|
| 1 取り組んでいる | 2 今後取り組む予定である |
| 3 取り組んでいない | 4 当事業所には関連しない |
- (3) 使い捨てプラスチック製品，マイクロプラスチックの使用抑制
- | | |
|------------|---------------|
| 1 取り組んでいる | 2 今後取り組む予定である |
| 3 取り組んでいない | 4 当事業所には関連しない |

5 環境保全に関する事業所の配慮行動

- (1) グリーン購入の実施
- | | |
|------------|---------------|
| 1 取り組んでいる | 2 今後取り組む予定である |
| 3 取り組んでいない | 4 当事業所には関連しない |
- (2) 環境担当部門, 担当者の配置
- | | |
|------------|---------------|
| 1 取り組んでいる | 2 今後取り組む予定である |
| 3 取り組んでいない | 4 当事業所には関連しない |
- (3) 従業員への環境教育の実施
- | | |
|------------|---------------|
| 1 取り組んでいる | 2 今後取り組む予定である |
| 3 取り組んでいない | 4 当事業所には関連しない |
- (4) 地域の環境保全活動（美化運動, リサイクル活動等）への参加・協力
- | | |
|------------|---------------|
| 1 取り組んでいる | 2 今後取り組む予定である |
| 3 取り組んでいない | 4 当事業所には関連しない |
- (5) 環境に関するデータ, 取り組み等の情報公開
- | | |
|------------|---------------|
| 1 取り組んでいる | 2 今後取り組む予定である |
| 3 取り組んでいない | 4 当事業所には関連しない |

環境に配慮した事業への取り組みに関することについて教えてください

質問3 環境に配慮した事業を行う上での問題や課題について当てはまるものをすべて選び, その番号に○をつけてください。

- 1 資金不足
- 2 人材不足
- 3 ノウハウ不足や技術的に困難
- 4 情報不足
- 5 事業所内の協力が得られない
- 6 取引先や消費者の協力が得られない
- 7 自社所有の建物ではないため, 設備の設置等が行えない
- 8 特にない
- 9 その他 ()

質問4

環境保全に取り組むにあたって行政等にどのようなことを望みますか？当てはまるものをすべて選び、その番号に○をつけてください。

- 1 環境マネジメントシステムの構築に対する財政的援助（公的融資も含む）
- 2 市民、事業者、市などによる環境ネットワークの形成
- 3 優良企業等の表彰
- 4 環境保全に関する情報提供
- 5 環境ビジネスの成功事例の紹介
- 6 行政によるグリーン購入や地産地消の推進
- 7 環境問題に対する意識向上のための環境教育
- 8 再生可能エネルギー機器導入に対する支援
- 9 その他（ ）

質問5

貴事業所では、事業活動における「環境」の位置付けをどのあたりに置いていますか。貴事業所の考えに一番近いものに1つだけ○をつけてください。

- 1 ビジネスチャンスである
- 2 企業の社会的責任（CSR、社会貢献）の1つである
- 3 事業継続性に係るビジネスリスクの低減につながる
- 4 重要な戦略の1つである
- 5 法規制等の義務以上のものではない
- 6 環境への取り組みと企業活動は関連がない

質問6

環境マネジメントシステムに関する貴事業所の取組状況・今後の意向について、当てはまるものを選び、その番号に○をつけてください。

- 1 「ISO14001」の認証を取得
- 2 「エコアクション21」の認証を取得
- 3 「北海道環境マネージメントシステムスタンダード（HES）」の認証を取得
- 4 独自に策定した環境マネジメントシステムを構築
- 5 認証取得にあたり情報収集をしている
- 6 認証取得の予定はない
- 7 その他（ ）

質問7

貴事業所は函館市の環境基本条例（平成11年9月制定）や環境基本計画（22年3月改定）を知っていましたか？

- 1 知っていた
- 2 知らなかった

質問8

あなたは「SDGs」という言葉をご存じですか？

- 1 よく知っている
- 2 少し知っている
- 3 聞いたことがある
- 4 知らない

SDGs（エスディージーズ：Sustainable Development Goals-持続可能な開発目標）

世界が抱える問題を解決し、持続可能な社会をつくるために世界各国が合意した17の目標と169のターゲットです。貧困問題をはじめ、気候変動や生物多様性、エネルギーなど、持続可能な社会をつくるために世界が一致して取り組むべきビジョンや課題が網羅されています。

質問 11

貴事業所の業種は次のうちどれにあたりますか？当てはまるものを1つ選び、その番号に○をつけてください。（業種が複数にわたる場合は、主な業種としてください。）

- | | | |
|--------------------------------|-------------------|------------|
| 1 建設業 | 2 製造業 | 3 情報通信業 |
| 4 運輸業、郵便業 | 5 卸売業、小売業 | 6 金融業、保険業 |
| 7 不動産業、物品貸付業 | 8 学術研究、専門・技術サービス業 | |
| 9 宿泊業、飲食サービス業 | 10 生活関連サービス業、娯楽業 | |
| 11 教育、学習支援業 | 12 医療、福祉 | 13 複合サービス業 |
| 14 その他（ ） | | |

質問 12

貴事業所の従業員数規模は次のうちどれにあたりますか？当てはまるものを1つ選び、その番号に○をつけてください。

- | | |
|------------|----------|
| 1 49人以下 | 2 50～99人 |
| 3 100～299人 | 4 300人以上 |

質問 13

新たな環境基本計画の策定に向けて、環境保全に関する意見聴取のため事業者を対象としたワークショップを平成31年2月頃を開催を予定しておりますが、参加のご意向はございますか？当てはまるものを1つ選び、その番号に○をつけてください。

- | | |
|---------|---------|
| 1 参加したい | 2 参加しない |
|---------|---------|

※ 1 参加したいに○をつけた場合は、後日、ワークショップのご案内をさせていただきます。

アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。

もう一度、記入漏れがないかをご確認のうえ、
同封の返信用封筒に入れて、ポストに投函してください。